

令和 4年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 生産振興課
 担当名: 総務・野菜担当
 内線: 4082

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B21	省エネ型施設園芸産地育成緊急対策事業			一般会計	農林水産業費	農業費	園芸農産振興費	埼玉園芸生産力強化支援費		
事業期間	令和 4年度	根拠法令	なし			針路分野施策	12 儲かる農林業の推進 1202 強みを生かした収益力のある農業の確立	SDGsゴール	SDGsターゲット	
1 事業概要	<p>経営費に占める暖房用燃油の割合が高い施設園芸において、燃油高騰の影響を最小限にするためには、緊急かつ機動的に、燃油高騰に左右されない省エネ型施設園芸への転換を図る必要がある。</p> <p>このため、支援対象を組織経営体等の地域の核となる経営体に重点化し、燃油使用量の削減に必要な機器・資材・種苗等の導入経費を補助する。</p> <p>省エネ型施設園芸産地育成支援事業 補助要望額が見込みを下回ったことによる減額 △ 88,000千円</p>			<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容 省エネ型施設園芸産地育成支援事業 430,010千円 燃油使用量の削減に必要な省エネ機器・資材・種苗等の経費を補助する(補助率1/2)。併せて、(2)のア～ウの事業費(421,578千円)の2%を上限として、事業推進に係る経費を補助する(定額)。</p> <p>(2) 事業計画 省エネ型施設園芸産地育成支援事業 430,010千円 ア 省エネ機器導入支援 343,728千円 ヒートポンプ等の省エネ機器5,544千円/件×124件×補助率1/2 イ 被覆資材導入支援 51,900千円 カーテン等の被覆資材費200千円/件×519件×補助率1/2 ウ 品種・品目の転換に必要な種苗費支援 25,950千円 種苗費上限100千円/件×519件×補助率1/2 エ 事業推進費補助 8,432千円</p> <p>(3) 事業効果 事業導入施設における燃油使用量の削減率 16.0% (R3基準年) 全県の燃油使用量の削減率 6.5% (R3基準年)</p> <p>(4) 県民・民間活力・職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 国燃油高騰対策の事務局である埼玉県燃油価格高騰緊急対策協議会(JA埼玉県中央会、全農さいたま)等と連携し、事業を円滑に運営。</p> <p>(5) 補正予算の概要 補助要望額が見込みを下回ったことによる減額</p>						
2 事業主体及び負担区分	地方創生臨時交付金(原油価格・物価高騰対応分)(国10/10・県0)									
3 地方財政措置の状況	なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×1人=9,500千円									
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金								
決定額	△88,000	△88,000							0	342,010
現計額	430,010	430,010							0	

事業内訳書

事業名	省エネ型施設園芸産地育成緊急対策事業		
単位事業名	省エネ型施設園芸産地育成支援事業	予算額	△ 88,000千円

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	△88,000	—	補助要望額が見込みを下回ったことによる減額
合計	△88,000	—	